

○生活環境の概況

1. 公害防止管理者等

特定工場における公害防止組織の整備に関する法律により特定工場には、公害防止統括者、公害防止管理者及びこれらの代理者の選任届出が義務づけられている。

公害発生施設と公害防止管理者の届出状況

(令和5年3月31日現在)

区 分		人数 (選任工場数)		左記の代理者 (選任工場数)		
公 害 防 止 統 括 者		50	(50)	50	(50)	
公 害 防 止 主 任 管 理 者		1	(1)	1	(1)	
公 害 防 止 管 理 者	大 気 関 係	第 1 種	6	(5)	9	(8)
		第 2 種	2	(1)	1	(1)
		第 3 種	9	(9)	8	(8)
		第 4 種	10	(10)	7	(7)
	水 質 関 係	第 1 種	3	(3)	6	(6)
		第 2 種	11	(11)	8	(8)
		第 3 種	1	(1)	0	(0)
		第 4 種	5	(5)	4	(4)
	一 般 粉 じ ん 関 係		13	(13)	12	(12)
	騒 音 関 係		17	(17)	13	(13)
	振 動 関 係		18	(18)	13	(13)
	ダ イ オ キ シ ン 類 関 係		3	(3)	2	(2)

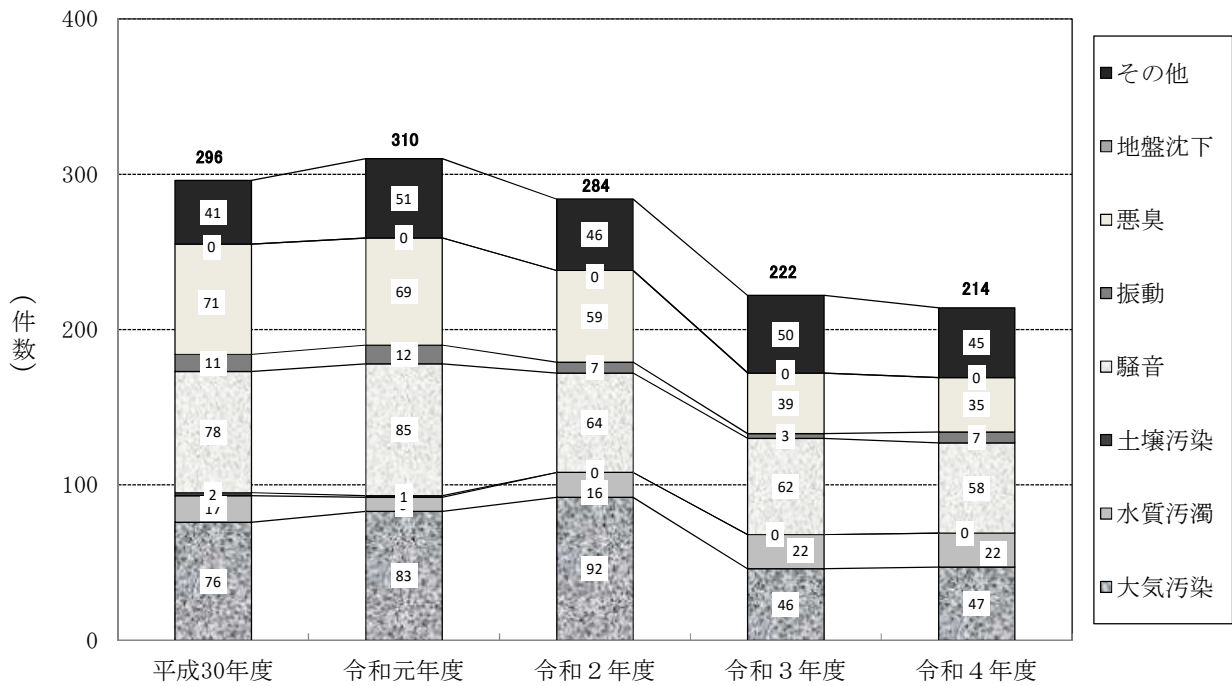
2. 公害に関する苦情の現状

令和4年度の公害苦情種類別件数は214件であり、内訳としては騒音が最も多く（58件）、続いて大気汚染（47件）、悪臭（35件）の順となっている。

また、発生源別・用途地域別件数は194件（※）で、発生源別にみると建設業が28件（14.4%）、続いて製造業が27件（13.9%）、農業及び家庭生活が各25件ずつ（各12.9%）の順で多く、用途地域別にみると市街化調整区域が119件（61.3%）と圧倒的に多く、続いて住居系地域が43件（22.2%）となっている。

※発生源別・用途地域別件数は、公害苦情種類別件数（1件に対して2種類以上の苦情の場合がある）とは件数が異なる。

公害苦情種類別件数の推移(平成30年度～令和4年度)



「その他」の内訳

(単位:件数)

年度 区分	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
光害・日照	1	0	0	1	0
不法投棄	30	32	32	18	22
ふん・尿の害	1	0	0	2	0
害虫等の発生	4	4	3	21	10
その他	5	15	11	8	13
計	41	51	46	50	45